

松井克浩のエックス 2024年9月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【8月30日】

[今月のエックス 2024年8月\(抜粋\)](#)

【8月31日】

「服装の乱れは心の乱れである」

【9月1日】

「作法云々を恐れて何もしないよりも、まず行動することの方がずっと大切だ」

【9月2日】

[NPO 法人における現物寄付受取りの会計処理4つのパターン](#) | 大阪の企業会計の主治医
現物で寄付を受取る場合には、金銭による寄付と違っていろいろ検討しなければなりません。



先週の公益法人への立入検査。所有権移転ファイナンス・リース取引と所有権移転外ファイナンス・リース取引との区別はできていますか。

リース資産を計上したからそれで終わりではありません。両者の間で減価償却方法が異なります。

【9月3日】

[読書習慣のない子ども](#)

【9月4日】

消えたカタツムリ。市街地化の進展や乾燥化が原因と思われます。近畿では約 100 種が絶滅の恐れ。近くに植樹をしてもカタツムリは自力で移動できません。しかし在来種の生態に影響を与える可能性があるため人の手で移すのもダメ。今の生息場所を守り続けることが重要です。もっと落ち葉を。



【9月5日】

[公益法人を立入検査して考えさせられる収支相償](#) | 大阪の企業会計の主治医
収支相償の問題は対応に苦慮します。

「公益目的事業会計(黒字)＋法人会計(赤字)＝法人全体(黒字)」という場合にはどうしますか？

【9月7日】

「いまできないことは、いくつになってもできない」

【9月8日】

「才のない者には恥かかぬよう盛大に手を貸してやれ。けど、才のある者には手を貸さず盛大に恥かかしてやれ。」

【9月9日】

[架空費用の観点から見た中小企業における不正の3つのケース](#) | 大阪の企業会計の主治医

マンパワーに限られる中小企業において、どのような内部統制を構築すれば不正を防止できるのか考えます。



2024年4月から国家資格になる日本語教師。全国で4万4千人いますが、その半数以上は50代以上が占めています。学生への指導力さえあれば年齢を問わず活躍できることが魅力です。世界観が広がることも。国家資格の取得には試験ルートと養成機関ルートの2つがあります。

【9月10日】

[ふわっとしたおぼろ昆布](#)

【9月11日】

大学の女性教員が過去最多。国公立大学の女性教員数が53,441人になりました。教員全体に占める割合も最高の28%。30年間で4倍になりました。ちなみに他の女性教員割合は、中学45%、高校34%、特別支援学校63%。

しかし経営者、政治家等の世界では、まだまだの状況です。特にトップに。



【9月13日】

[基本を学ぼう！社会福祉連携推進法人](#) | 大阪の企業会計の主治医

地域の福祉サービス事業者間で連携・協働のためのツールが準備されました。

【9月14日】

「人間の本当の信頼とは、地位や立場、役割を超えたところになければならない。」

【9月15日】

「何かを美味しい、と思えれば生きていける」

【9月17日】

[社会福祉法人における継続事業の前提に関する注記](#) | 大阪の企業会計の主治医
継続事業の前提に関する注記について不記載や説明不足をすることは、
理事長や経理担当理事の責任が問われます。



先週の社会福祉法人への指導監査。指導監査は恐いものではありません。

至らないところは指摘されますが、それにより良くなると思えばいいのです。公益法人の立入検査も同様。

【9月18日】

FAQ【所得税】

『[振り込め詐欺による損失](#)』

【9月19日】

全国の書店数は過去10年で3割減少。今、関西の本屋さんが奮闘中です。神戸では「子どもによる読み聞かせ」イベントを実施。奈良では書棚をシェアし「棚主」が自ら選んだ本を書棚に並べて販売。和歌山では書店の2階で落語会、音楽ライブなどを開催して地域文化の発信地に。

【9月20日】

貼りつけた画像を開いて「+」をクリック。展開して解説をお読みください。

【[居住用不動産の減価償却費](#)】

「事業用資産の償却率を適用して償却費相当額を算出して
いいか？」



【9月21日】

「幸せなのは過去でも未来でもない。今だけ」

【9月22日】

「激しい恋は女をうつけ者にし、重い恋は女に辛抱を教える。淡い恋は感性を育て、拙い恋は自分も周囲も傷つける。恋ほどやっかいなものはありません。」

【9月23日】

秋のお彼岸。お墓参りに行って来ました。

例年なら土手にいっぱい咲いているはずの彼岸花は一輪だけ。猛暑ゆえですかね。

【9月24日】

[公益法人会計で必ず問題となる特定費用準備資金と特定資産](#) | 大阪の企業会計の主治医
特定資産と特定費用準備資金は同じものではありません。

【9月25日】

2024年7月時点で自転車利用者のヘルメット着用率は17%。都道府県別では、最高の愛媛が69.3%、最低の大阪は5.5%。地域差の解消が課題ですが、努力義務という規制の仕方では、なかなか難しいかもしれません。それにしても大阪は、大阪らしい。



【9月26日】

[同族会社における資本取引・自社株式承継・清算のポイント](#) | 大阪の企業会計の主治医
同族会社における増減資は、株主側にみなし譲渡やみなし配当の問題が生じることが考えられます。



【9月28日】

「ちゃんと生きていれば、いい所へ流れつく」

【9月29日】

「真面目で何か悪いか」